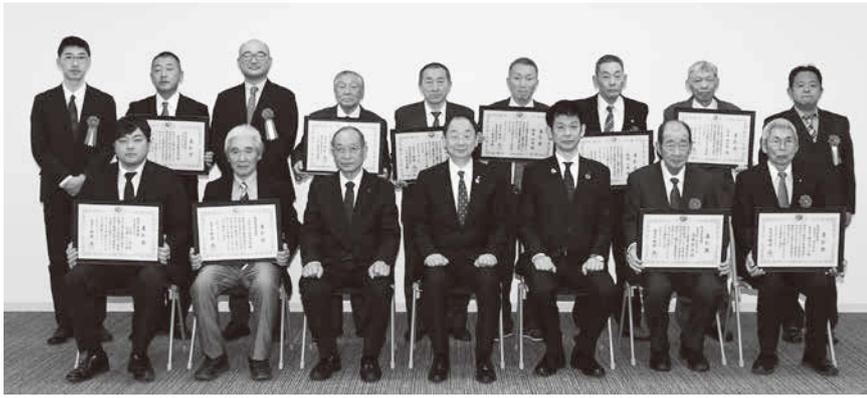


地域農業への貢献と優れた業績を称えて

令和5年度
秋田市農業大賞

【問い合わせ】
農業農村振興課 ☎(888)5735

令和5年度「秋田市農業大賞」として、優れた業績をあげている農業者・団体などのみなさんと、「農業子ども絵画コンクール」に入賞したみなさんをそれぞれ表彰しました。おめでとうございます。



農業大賞の表彰式に出席したみなさん
(2月7日、市役所で)

【農業大賞】

JA秋田なまはげ酒米研究会
(河辺・雄和)

選出理由：産地間競争に負けない良品質米生産を行い、多様な品種作付など取引先からの需要に応えられる生産体制を構築。県内全体の酒米需要量が減少している中、新たな酒造業者から作付依頼が来るなど、その技術、生産体制は多方面から評価されている。また、設立から35年目を迎え、会員22人による作付面積は拡大し、酒造業者も認める酒米の産地として地域に貢献している。

敬称略

【農業賞】 へっこ内は地区名

経営体部門 高橋宏直(河辺)

農事組合法人種沢ファーム(雄和)

若手農業者部門

安藤努 安藤ひろみ(添川)

地域活性化部門

新政酒造株式会社(河辺)

【農政協力員永年勤続】

へっこ内は担当地区名

工藤松雄(旭川)

高橋正俊(太平)

今野芳夫(上北手)

佐々木徳太郎(上北手)

菊地光男(上北手)

手塚勘左衛門(下北手)

鈴木和男(仁井田)

鶴田一成(河辺和田)

佐藤勇一(河辺豊島)

杉山正彦(雄和川添)

斉藤信幸(雄和大正寺)

敬称略

【絵画コンクール】 へっこ内は小学校名

最優秀賞

佐藤純花(桜)

優秀賞

大谷華子(飯島)

特別賞

小林快晴(広面)

吉田理玖(広面)

長谷川稀玲(広面)

嵯峨漣(大住)

伊藤柊奈(桜)

大野陽彩(金足西)

菅原あさひ(金足西)

藤田ひかり(金足西)



最優秀賞

佐藤純花さんの作品
「ひととひと」

真心こめて



絵画コンクールで入賞したみなさん
(2月7日、市役所で)

企業版ふるさと納税に
寄付をいただきました

企業版ふるさと納税：企業のみならず、地方公共団体の行う地方創生の取り組みに寄付を行った場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みのこと

株式会社角弘から、コロナ禍で疲弊した地域経済の活性化に役立ててほしいと、企業版ふるさと納税をしていただきました。ありがとうございます。



写真は1月26日の感謝状贈呈式。穂積市長の右が(株)角弘の船越秀彦代表取締役社長、左が石塚貴則秋田支店長



受賞者のみなさんと千田環境部長
(2月7日、市役所で)

表彰を受けたかたが勤務する
事業所と受賞者名 〓敬称略〓

株式会社河辺清掃社▶落台武
有限会社丸ノ内サービス▶阿部敏
秋田協同清掃株式会社▶森川英樹
鈴木歩 佐藤淳 山村五月
大洋ビル管理株式会社▶小野孝次
有限会社協伸産業▶佐藤元幸
保坂智範

令和5年度
一般廃棄物収集運搬業
優良従事者表彰

長年にわたり、市の廃棄物行政に貢献された功績を称えて、次の事業所の9人のみなさんを表彰しました。おめでとうございます。

令和5年度
事業系一般廃棄物
減量等優良事業者表彰

市では毎年、多量排出事業者を対象に訪問指導を行って、廃棄物の発生抑制「適正分別」「循環型社会の構築」の観点から、各事業所の取り組みを評価しています。今年度は、循環型社会の構築などに積極的に取り組んでいる、下記の3事業者を表彰しました。おめでとうございます。



受賞した事業者のみなさんと千田環境部長。みなさんが手にしているのは、新屋ガラス工房で制作したガラス製のトロフィー(2月8日、市役所で)

【受賞した事業者】

▶イオン東北株式会社

イオンスタイル御所野

▶イオン東北株式会社

マックスバリュ泉田

▶株式会社伊徳いとく土崎みなと店

【受賞した事業者のおもな取り組み】

- ・食品トレイや古紙などの店頭回収
- ・生ごみのバイオガス発電施設での再生利用
- ・総菜などの小盛りサイズの設定や早期割引、売り切りの徹底(食品ロスの削減)
- ・繰り返し使えるコンテナの活用によるダンボール発生抑制

イオン東北株式会社

イオンスタイル御所野 高田店長の話

当社は、「お客さまと共に地球環境保全に貢献し続ける企業」をめざしており、環境への貢献が評価されたことを大変うれしく思っています。地域の一員として、私たちの積極的な分別への参加が持続可能な社会を切り拓く重要なステップになると考えています。これからも持続可能な未来に向けて、従業員、お客さま、地域のみなさまと協力し、より良い環境を築くために努力していきます。

多量排出事業者▶大規模小売店舗立地法に規定する店舗を有する事業者など。現在、市内では118事業者が対象です

株式会社プライムアシスタンスから、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業に役立ててほしいと、企業版ふるさと納税をしていただきました。ありがとうございます。



写真は2月9日の感謝状贈呈式。穂積市長の右が(株)プライムアシスタンスの大倉 岳代表取締役社長執行役員、左が佐藤友哉秋田センター部長、右端が今田実希秋田センター部担当課長

●問い合わせ

人口減少 移住定住対策課

☎(888)5487

